

2014 年事業報告

NPO 法人

もりおか認知症サポーターズもりもり会

平成 26 年度（第 2 期事業報告）

第 3 期通常総会

山岸和敬荘コミュニティーホール

2015 年 5 月 16 日（土）10 時～

(法第 26 条関係「定款変更認証申請」)
 (法第 28 条関係「書類の備置き」)
 (法第 29 条関係「事業報告書等の提出」)

平成 26 年度の事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日から 平成 27 年 3 月 31 日まで

NPO 法人もりおか認知症サポーターズもりもり会

1 事業の成果

地域と認知症、介護者、専門職といった、たくさんの方々の繋がりや認知症になっても安心して生活していく取り組みとして大変効果的であり継続して行っていくことの必要性を感じた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	事業費 の金額 (千円)
啓発活動	認知症劇	H26.8/23	北上市	8 名	40 名	102,221
		H26.12/14	盛岡市	8 名	15 名	
		H26.12/18	雫石町	7 名	30 名	
		H27.2/14	西和賀町	8 名	200 名	
		H27.2/21	二戸市	8 名	100 名	
相談業務	認知症カフェ	H26.4/12	材木町	5 名	10 名	244,261
		H26.5/10	材木町	6 名	13 名	
		H26.6/14	材木町	5 名	15 名	
		H26.7/12	材木町	5 名	16 名	
		H26.8/9	材木町	4 名	15 名	
		H26.9/13	材木町	5 名	12 名	
		H26.10/11	材木町	5 名	17 名	
		H26.11/8	材木町	5 名	13 名	
		H26.12/13	材木町	5 名	9 名	
		H27.1/10	材木町	5 名	9 名	
		H27.2/14	材木町	5 名	12 名	
		H27.3/14	材木町	5 名	10 名	
		人材育成	人材育成セミナー	H26.7/20	盛岡市	
H26.10/14	盛岡市			10 名	7 名	

レクリエーション	RUN 伴	H25.9/14	盛岡～ 一関	11名	100名	54.288
----------	-------	----------	-----------	-----	------	--------

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	事業費 の金額 (千円)

その他の事業がない場合

(法第 26 条関係「定款変更認証申請」)
 (法第 28 条関係「書類の備置き」)
 (法第 29 条関係「事業報告書等の提出」)

平成 26 年度 活動計算書

平成 26 年 4 月 1 日から 平成 27 年 3 月 31 日まで

NPO 法人もりおか認知症サポーターズもりもり会

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	126,000		
賛助会員受取会費	0		
		12,6000	
2. 受取助成金等			
認知症啓発活動事業	102,000		
認知症カフェ事業	214,000		
		316,000	
3. 事業収益			
認知症啓発活動事業	0		
認知症カフェ事業	30,200		
人材育成事業 (人材育成セミナー)	154,000		
レクリエーション事業 (RUN 伴参加費)	0		
		184,200	
4. その他収益			
寄付金	0		
受取利息	0		
雑収益	0		
		0	
経常収益計			626,200
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) < 認知症啓発活動事業 >			
旅費交通費	60,690		
消耗品購入費	35,569		
印刷費	5,962		
		102,221	
(2) < 認知症カフェ >			
会場費	122,040		
レクリエーション作業活動代	23,792		
茶菓子代	27,928		
弁当代	28,764		
駐車場代	24,400		
印刷費	17,337		
		244,261	
(3) < 人材育成事業 >			
講師宿泊交通費	63,000		
会場費	45,270		
通信運搬費	31,570		

弁当代 講師謝金 消耗品 印刷費 駐車場代	8,208 44,548 2,082 14,000 1,400	210,078	
(4) <レクリエーション事業> 交通費 払込手数料 参加費会員助成 通信運搬費	36,760 1,296 15,500 732	54,288	
2. 管理費 通信管理費 (インターネット等)	18,920	18,920	
経常費用計			629,768
当期経常増減額			-3,568
前期繰越正味財産額			57,050
当期正味財産増減額			-3,568
次期繰越正味財産額			53,482

26年度 各事業の反省

1. 啓蒙啓発活動

寸劇を通じて認知症を分かりやすく知ってもらうことが出来た。
対象について当事者や家族に絞ってやることが出来ればよかった。

2. 相談援助事業

地域貢献の場にはなったが商店街との交流までがうまくできなかった。
月一回の開催がメンバーにとって次第に負担感が強くなっていった。
カフェを運営していく中でメンバー間で方向性の違いが出てきた。
2階という会議室という場所が入りにくい環境になった。
参加してくれた人の声をもっと拾う必要がある。
参加してくれた方からはこういう場所が増える事を望む声もある。

3. 人材育成事業

介護職中心の認知症啓蒙啓発、人材の育成として認知症を正しく理解し支える事の重要性を伝えられたと考えています。内容は他の講演より理解しやすい内容とのアンケート結果もいただきました。しかし経費や人材の不足からメンバーへの負担については検討が必要と考えられます。(助成金等の利用など)
またメンバー内での勉強会を企画しても良いと思われる。

4. レクリエーション事業

RUN 伴については参加人数も年々増えてきており、もっともっと多くの方にこの活動が知って頂けるよう、PR 活動は行う必要があると思われる。
また当事者の方にもっと参加していただけるよう工夫が必要。